

ばい煙発生施設設置（使用、変更）届出書

年 月 日

岐阜県知事 様

住所

届出者

氏名

（法人にあつては名称及びその代表者の氏名）

（電話番号）

岐阜県公害防止条例第15条第1項（第16条第1項、第17条第1項）の規定により、ばい煙発生施設について、次のとおり届け出ます。

工場、事業場等の名称		※整理番号	
工場、事業場等の所在地		※受理年月日	年 月 日
ばい煙発生施設の種類		※施設番号	
ばい煙発生施設の構造	別紙1のとおり	※審査結果	
ばい煙発生施設の使用の方法	別紙2のとおり	※備考	
ばい煙の処理の方法	別紙3のとおり		

備考

- 1 ばい煙発生施設の種類の欄には、岐阜県公害防止条例施行規則別表第2に掲げる項番号及び名称を記載すること。
- 2 変更届の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させること。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格A4とすること。

## ばい煙発生施設の構造

工場又は事業場における施設番号			
名 称 及 び 型 式			
設 置 年 月 日		年 月 日	年 月 日
着 手 予 定 年 月 日		年 月 日	年 月 日
使 用 開 始 予 定 年 月 日		年 月 日	年 月 日
規 模	バーナーの燃料の燃焼能力 (重油換算 l / h)		
	火 格 子 面 積 (m <sup>2</sup> )		

## 備 考

- 1 設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。
- 2 規模の欄には、岐阜県公害防止条例施行規則別表第2のばい煙発生施設の欄に掲げる施設の当該規模の欄の規定する項目について記載すること。
- 3 ばい煙発生施設の構造概要図を添付すること。概要図は、主要寸法を記入し、日本産業規格 A 4 の大きさに縮小したもの又は既存図面等を用いること。

## ばい煙発生施設の使用の方法

工場又は事業場における施設番号							
使用状況	1日の使用時間及び月使用日数等	時～時 時間/回 回/日 日/月			時～時 時間/回 回/日 日/月		
	季節変動						
原材料 (ばい煙の発生に影響のあるものに限る。)	種類						
	使用割合						
	原材料中の成分割合(%)	硫黄分	鉛分	亜鉛分	硫黄分	鉛分	亜鉛分
		カドミウム分		フッ素分	カドミウム分		フッ素分
1日の使用量							
燃料又は電力	種類						
	燃料中の成分割合(%)	灰分	硫黄分	窒素分	灰分	硫黄分	窒素分
	発熱量						
	通常の使用量						
	混焼割合						
排出ガス量 (m <sup>3</sup> /h)		湿り	最大	通常	最大	通常	
		乾き	最大	通常	最大	通常	
排出ガス温度 (°C)							
排出ガス中の酸素濃度 (%)							
ばい煙の濃度	ばいじん (g/m <sup>3</sup> )						
	硫黄酸化物 (容量比ppm)						
	カドミウム及びその化合物 (mg/m <sup>3</sup> )						
	塩素 (mg/m <sup>3</sup> )						
	塩化水素 (mg/m <sup>3</sup> )						
	フッ素、フッ化水素及びフッ化珪素 (mg/m <sup>3</sup> )						
	鉛及びその化合物 (mg/m <sup>3</sup> )						
	窒素酸化物 (容量比ppm)						
	亜鉛及びその化合物 (mg/m <sup>3</sup> )						
	硫化水素 (mg/m <sup>3</sup> )						
	二硫化炭素 (mg/m <sup>3</sup> )						
	ばい煙量	硫黄酸化物 (m <sup>3</sup> /h)					
参考事項							

## 備考

- 1 原材料中の成分割合(%)の欄及び燃料中の成分割合(%)の欄の記載に当たっては、重量比(%)又は容量比(%)の別を明らかにすること。
- 2 排出ガス量及びばい煙量については温度が零度であつて圧力が1気圧の状態(以下この2において「標準状態」という。)における量に、ばい煙の濃度については標準状態における排出ガス1立方メートル中の量に、それぞれ換算したものとす。
- 3 ばい煙の濃度は、乾きガス中の濃度とすること。
- 4 ばい煙の濃度は、ばい煙処理施設がある場合は、処理後の濃度とすること。
- 5 ばい煙の排出状況に著しい変動のある施設については、参考事項の欄に一工程中の排出量の変動の状況、窒素酸化物の発生抑制のために採っている方法等を記載すること。

ばい煙の処理の方法

ばい煙処理施設の工場又は事業場における施設番号				
処理に係るばい煙発生施設の工場又は事業場における施設番号				
ばい煙処理施設の種類、名称及び型式				
設置	年 月 日	年 月 日	年 月 日	
着手予定	年 月 日	年 月 日	年 月 日	
使用開始予定	年 月 日	年 月 日	年 月 日	
施設能力	排出ガス量(m <sup>3</sup> /h)	最大		
		通常		
	排出ガス温度(℃)	処理前		
		処理後		
	ばい煙の濃度	ばいじん(g/m <sup>3</sup> )	処理前	
			処理後	
		硫黄酸化物(容量比ppm)	処理前	
			処理後	
		カドミウム及びその化合物(mg/m <sup>3</sup> )	処理前	
			処理後	
		塩素素(mg/m <sup>3</sup> )	処理前	
			処理後	
		塩化水素素(mg/m <sup>3</sup> )	処理前	
			処理後	
		弗素、弗化水素及び弗化珪素(mg/m <sup>3</sup> )	処理前	
			処理後	
	鉛及びその化合物(mg/m <sup>3</sup> )	処理前		
		処理後		
	窒素酸化物(容量比ppm)	処理前		
		処理後		
	亜鉛及びその化合物(mg/m <sup>3</sup> )	処理前		
		処理後		
	硫化水素(mg/m <sup>3</sup> )	処理前		
処理後				
二硫化炭素(mg/m <sup>3</sup> )	処理前			
	処理後			
ばい煙量	硫黄酸化物(m <sup>3</sup> /h)	最大	処理前	
			処理後	
		通常	処理前	
			処理後	
捕集効率(%)	ばいじん			
	硫黄酸化物			
	カドミウム及びその化合物			
	塩素素			
	塩化水素素			
	弗素、弗化水素及び弗化珪素			
	鉛及びその化合物			
	窒素酸化物			
	亜鉛及びその化合物			
	硫化水素素			
二硫化炭素				
使用状況	1日の使用時間及び月使用日数等		時～時 時間/回 回/日 日/月	
	季節変動		時～時 時間/回 回/日 日/月	
排出口の実高さ Ho(m)				
排出速度(m/s)				

備考

- 1 設置届出の場合には、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には、設置年月日及び使用開始年月日の欄に、それぞれ記載すること。また、着手予定年月日及び使用開始年月日の欄に、それぞれ記載すること。
- 2 排出ガス量及びばい煙量については、温度が零度であつて圧力が1気圧の状態(以下この2における排出ガス1立方メートル中の量に、それぞれ換算したものとする)における排出ガス1立方メートル中の量とする。
- 3 ばい煙の濃度は、乾きガス中の濃度とする。
- 4 ばい煙処理施設の構造図とその主要寸法を記入した概要図を添付すること。